



2021年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社カーチスホールディングス
 (コード番号 7602 東証第 2 部)
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 大庭 寿一
 問合せ先 取締役兼執行役 長倉 統己
 (TEL 03-3239-3185)

剰余金の配当（復配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り、2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決定し、2021年6月24日開催予定の第34回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当（復配）の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2020年5月13日) | 前年実績 (2020年3月期) |
|----------|------------|-------------------------|--------------------|
| 基準日 | 2021年3月31日 | 2021年3月31日 | 2020年3月31日 |
| 1株当たり配当金 | 2円00銭 | - | 0円00銭 |
| 配当金総額 | 41百万円 | - | - |
| 効力発生日 | 2021年6月25日 | - | - |
| 配当原資 | 利益剰余金 | - | - |

2. 配当（復配）の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のため内部留保を確保しつつ、安定的に適正な利益還元の実行を基本方針としております。

2021年3月期の連結業績につきましては、前期より『顧客ファースト』のスローガンの下で、当社の強みである買取直販による良質車両の仕入を強化してまいりました。

また、オークション相場の好調も続き、売上総利益を押し上げる結果となりました。

更に、費用対効果を重視した経費削減施策等に取り組み、その結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、当初発表予想を上回る見込みとなりました。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大による影響の長期化を踏まえ、依然、国内販売における売上げの不確実性等、厳しい状況が続くことも見込まれることから、内部留保を高めるとともに、国内及び海外事業への戦略的な投資を進めることにより業績の向上を図ることが、中長期的な視点では株主の皆様に対してより大きな還元ができるものと判断しております。

このため、2021年3月期の期末配当金につきましては、今後の事業展開や内部留保等を総合的に勘案した結果、期末配当金を1株あたり2円00銭とすることといたしました。

株主の皆様には、一層の業績拡大を達成すべく尽力してまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

(参考) 年間配当の内訳

| 基準日 | 1株あたり配当金 | | |
|----------------|----------|-------|-------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 当期実績 | 0円00銭 | 2円00銭 | 2円00銭 |
| 前期実績(2020年3月期) | 0円00銭 | 0円00銭 | 0円00銭 |

以上